

Master Line Source 2 Gen2

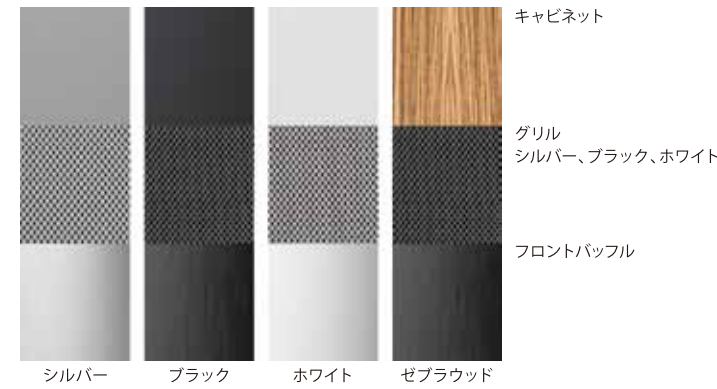


ブラック

PIEGAデザイン

アルミニウム製のバッフル、マット仕上げのキャビネットはモダンで洗練された美しさを演出。背面に備わる音響レンズの積層が印象的なデザイン要素となり、よりエレガントな魅力を強調します。キャビネット構造は、各ドライバーの優れた品質を最大限に発揮できるよう細心の注意が払われ、わずかな共振も回避します。

Master Seriesには4つの仕上げがあります。



Master Line Source 3



シルバー

ブラック

ホワイト

ゼブラウッド



PIEGA
S W I T Z E R L A N D

輸入総代理店: フューレンコーディネート 0120-004884 www.piega.jp

2024年9月現在

MASTER SERIES



SWISS HANDCRAFTED
LOUDSPEAKERS SINCE 1986

PIEGA
S W I T Z E R L A N D



MASTER LINE SOURCE 2 GEN2

Master Line Source 2 Gen2は、すべてのサウンドが持つ自然な美しさを、そのまま3次元的に再現し、かつ崇高なサウンドスケープを作り出します。

熟練の職人が手塩にかけたハンドメイドのラインソースシステムとダイポール特性を備え、低域にはアルミニウムコーンが採用された220mm UHQD*ウーファーをユニット前面に2基、背面に同構造の2つのパッシブラジエーターが配置されています。

研究開発は、Coax Gen2シリーズでPIEGAのスピーカーを更なる高みへと導いたRoger Kessler(ロジャー ケスラー)氏が総括。彼の手腕が遺憾なく発揮されたMLS 2 Gen2は、音楽に比類のない奥行き感を与え、文字通り「音の風景」を目の前に表出してくれるのです。

細心の注意と最高の精度をもって制作された4つのラインソースドライバーは、中高音域での息を呑むようなパフォーマンスを保証し、すべての音符、楽器、声を明瞭かつ正確に再生します。内部ブレーシングが見直されてより堅牢になったキャビネットは、小音量でも優れたダイナミクスを備え、正確でディテール豊かな深みのある低音を生み出します。

MLS 2 Gen2の精緻と機能性を極めた美しいシルエットは、これまで全シリーズ(ACE、Premium、Coax)のデザインを手掛けてきた著名な建築デザイナーStephan Hürlemann(ステファン ヒュルレマン)氏によるもの。PIEGAとの深い信頼関係を物語るデザインとなっています。

シンメトリカルラインソース

ラインソーススピーカーはラインソースドライバーとも呼ばれ、最も要求の高い音楽愛好家を感動的な音楽の世界へと導きます。従来のスピーカーと比較するとラインソースドライバーの音波は円筒形に広がります。この特性により、中音域と高音域の音が天井や床から反射されることなくリスナーに直接届きます。さらに、ラインソースは優れたインパルス忠実度を備え、楽器をフルダイナミックレンジで再生し大編成のオーケストラを本物の迫力で輝かせます。中音域はシンメトリカル配列になっているため水平放射パターンも改善、より均一なサウンドステージを実現します。

MASTER LINE SOURCE 3

Master Line Source 3はMaster Line Source 2 Gen2と同様、ラインソースのダイポール型スピーカーシステムです。MLS3の設計開発は取組み甲斐のあるもので、その結果、いくつかの新しい技術革新が生みだされました。

イノベーションの1つは非常に複雑で特殊なりボンドライバー。これまで構築してきた30年のノウハウと経験を象徴するもので、ラインソースシステムのコンパクト化が実現し採用されました。ラインソースドライバーはダイポール型であり、ダイナミックかつハイスピードな特性を誇り、再生周波数は広帯域をカバーします。あらゆるジャンルの音楽が、真に音楽的で説得力があり、臨場感のあるリスニング体験に貢献しています。

究極の低音再生

MLS3のラインソースドライバーの性能水準に完璧にマッチするよう設計開発された18cmUHQD低域ドライバーは、完璧なダイナミクス、スピードでしっかりと下支えます。低域再生における最大の課題は、この低域ユニットを小ぶりなエンクロージャ容積でどこまで活かせるかということでした。そのために、振動膜素材によるエッジ、ボイスコイル、シャーシ、およびすべての可動部品にいたるまで構成素材も吟味し設計しています。ラインソースドライバーの極めて正確な、トータルバランスにいささかの不満も感じさせない低域レスポンスを獲得しました。

音楽のためのファインチューニング

PIEGAの長年にわたるオーディオ体験で得たノウハウと、献身的なスタッフによるリスニングと微調整によって完成されたMLS3は、音色の美しさとお質なデザイン美学の集大成です。MLS3は、存在感のあるスピーカーであり、真に魔法のようなオーディオ体験をリスナーにもたらすでしょう。



MASTER SERIESのテクノロジー

層状構造の音響レンズ

Master Seriesの背面に備えられた音響レンズは、音響特性の最適化に大きく貢献しています。後方に放射される中音域は精巧な構造を持つ音響レンズにより拡散するよう誘導され、音響的に難しい部屋でも完璧なサウンドスケープを生み出します。回折と反射を利用して音を均等に分散するため、壁の近くにもスピーカーを配置することができます。

独自のリボン技術

PIEGAの卓越したリボン技術は、何十年にも及ぶ専門知識と精密な職人技を体現しています。世界に類を見ない同軸リボンユニットは、完璧さを追求するため非常に複雑で、熟練した職人の手作業によりいくつものプロセスを経て製造されています。リボンは、その細部へのこだわりと効率性の高さから、従来のミッドレンジやツイーターの性能を明らかに上回っています。その優れた音響特性は、複雑なスプレーエッチングプロセスでエッチングされた非常に薄いアルミ箔の振動板と、複数のフラットコイルから生みだされています。わずか20μmの厚さの膜はボイスコイルとして機能し、同時に実際のドライバーとしても能力を発揮します。最も強力なネオジム磁石によって駆動される可動質量は超軽量の7ミリグラムで、比類のないインパルス動作と優れた解像度を生み出します。



Technical Data

Model	Master Line Source 2 Gen2	Master Line Source 3	
構成	ダイポール3ウェイシステム アコースティックレンズ搭載	ダイポール3ウェイシステム アコースティックレンズ搭載	
推奨アンプ出力	20-500W	20-500W	
能率	92dB/W/m	92dB/W/m	
インピーダンス	4Ω	4Ω	
再生周波数特性	20Hz-50kHz	28Hz-50kHz	
ユニット	ラインソース・ドライバー211×4 220mm UHQD*低域用ウーファー×2 220mm UHQD*パッシヴ振動膜×2 *Ultra High Quality Driver	ラインソース・ドライバー111×4 180mm UHQD*低域用ウーファー×2 180mm UHQD*パッシヴ振動膜×2 *Ultra High Quality Driver	
クロスオーバー周波数	430Hz/3kHz	400Hz/3kHz	
入力端子	PIEGAオリジナルターミナル バイワイヤリング可	PIEGAオリジナルターミナル バイワイヤリング可	
サイズ	H1690×W290×D455mm(平型脚時) (本体:H1680×W290×D455mm)	ボトムプレート含む H1650×W343×D362mm(スパイク時) (本体:H1650×W230×D330mm)	
重量	98kg/本	65kg/本	
仕上げ	シルバー/パッフル:アルミ ブラック/パッフル:アルミ ホワイト/パッフル:アルミ ゼブラウッド/パッフル:アルミ	シルバー/パッフル:アルミ ブラックアルマイト加工 ホワイト/パッフル:アルミ ブラックアルマイト加工	筐体:MDFシルバー塗装 筐体:MDFハイグロスブラック塗装 筐体:MDFハイグロスホワイト塗装 筐体:MDFゼブラノ突板マット仕上げ
付属品	平型脚(8個)、ダンピング材一式	ボトムプレート、平型脚/スパイク脚(各8個)、ダンピング材一式	
本体価格	¥18,700,000/ペア(税込)	¥8,800,000/ペア(税込)	
オプション	ボトムプレート ¥495,000/ペア(税込) サイズ/重量:H45×W420×D500mm(スパイク含む)/4.8kg 仕上げ:シルバー、ブラック 付属品:スパイク・スパイク受け、六角レンチ		